

# 【小施策評価(令和元年度実績評価)】

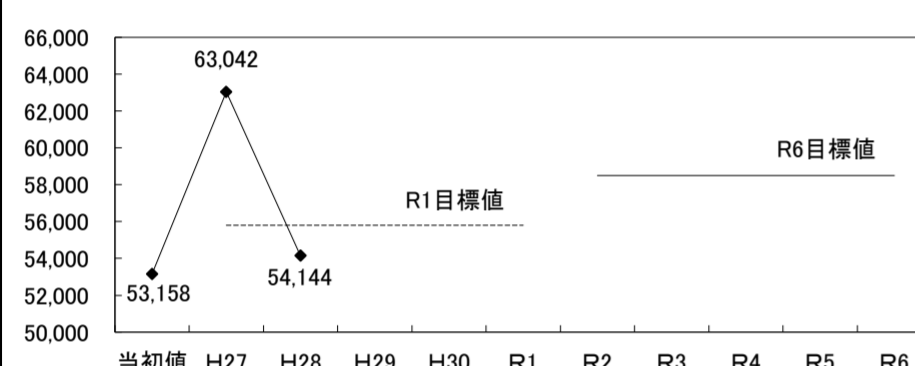
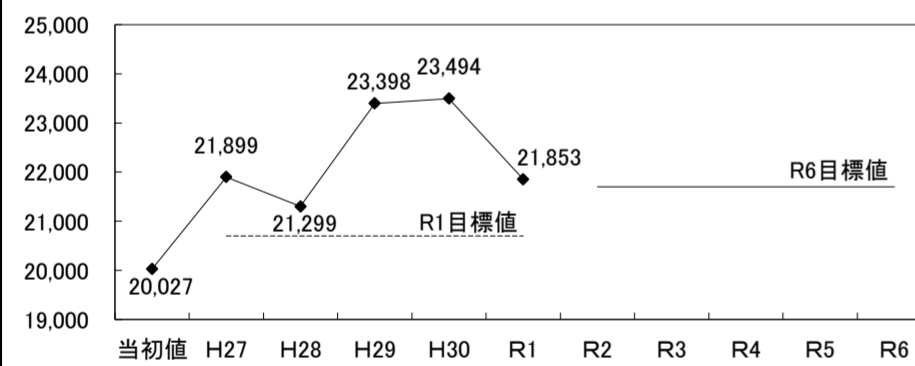
## 小施策の総合計画における位置付け

|      |      |                |                  |                 |
|------|------|----------------|------------------|-----------------|
| 基本目標 | 4    | 人が集い活力を生むまちづくり | 小施策<br>主管課等      | 経済企画課           |
| 施策   | 22   | 商業・サービス業の振興    | 評価<br>責任者        | 及川 隆<br>内線 8210 |
| 小施策  | 22-3 | 多様なサービス業の振興    | 評価<br>シート<br>作成者 | 藤澤 勇<br>内線 8211 |

## 小施策の概要

|   |   |  |
|---|---|--|
| 現状と課題(総合計画実施計画から転記)   | ⇒ | 取組の方向性(総合計画実施計画から転記)                                     |
| 第三次産業の割合が高い産業構造となっており、中でも全事業所数の約3割を占めるサービス業は、多様で市民生活への関連も深く、経済活動の重要な分野であるとともに、まちの活力の源でもあることから、商業・サービス業の振興を図るための戦略や方向性、アクションプラン等を定めた「商業振興ビジョン」に基づき、実現性の高い施策を体系的、計画的に推進していく必要がある。 |   | にぎわいと求心力のある商業と多様なサービス業の振興に向けて、情報・生活関連サービス業などの育成・支援を推進する。 |
| 対象(誰(何)を対象として行うのか)  | ⇒ | 意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)                         |
| サービス業者  |   | 多様なサービスを提供する。  |

## 小施策の成果指標の達成状況・評価(令和元年度実績)

| 実績値の推移  |     |       |  | 実績の評価 |   |         |
|---|-----|-------|--|-------|---|---------|
| 指標  | 単 位 | 目指す方向 | 成果点  | ⇒     | 成果の要因分析   |         |
| 指標① サービス業の従事者数  | 人   | ↗     | 当初値 (H25) 53,158   R1目標値 55,800   R6目標値 58,500 |       | ・全日本わんこそば選手権の認知度が高まり、パブリシティにより効果的に盛岡市の魅力を発信できた。 |         |
|    |     |       | ・補助金を効果的に活用しきれていない団体がある。                       |       | ・著名な方が参加することにより、民法キー局の取材や全国放送が行われ、盛岡の情報が発信された。  |         |
| 問題点   |     |       | ⇒  |       |   | 問題の要因分析 |
| 指標② サービス業の新規求人数   |     |       | 当初値 (H25) 20,027   R1目標値 20,700   R6目標値 21,700 |       | ・サービス業の新規求人数が前年より減少したが、継続して目標値を上回っている。          |         |
|  |     |       | ・特になし。   |       | ・商工団体への補助を通じて、サービス業の振興を図った。                     |         |
| 問題点   |     |       | ⇒  |       |   | 問題の要因分析 |
| 特になし。   |     |       | ⇒  |       |   | 特になし。   |

## 今後の方向性(令和2年度以降)

|   |                                    |
|---|------------------------------------|
| 評価を踏まえた取組の方向性   | ★…R2年度着手済または着手予定<br>☆…R3年度以降の着手を検討 |
| <p>★ 各種事業を推進するに当たり、市の財政的支援は重要であり、現状維持が必要であると考えられる。</p> <p>★ 平成29年度に策定した「盛岡市商業振興ビジョン」に基づき、商業振興施策を体系的、計画的に推進していく。</p> |                                    |
| <p>★ 各種事業を推進するに当たり、市の財政的支援は重要であり、現状維持が必要であると考えられる。</p> <p>★ 平成29年度に策定した「盛岡市商業振興ビジョン」に基づき、商業振興施策を体系的、計画的に推進していく。</p> |                                    |